



けんき!!

知的障害のある人にスポーツを

スペシャルオリンピックス(SO)とは 知的障害のある人たちに日常的なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を年間を通して提供し、社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。



20th
ANNIVERSARY
2019, November, 16-17
Special Olympics
Nippon
Yamaguchi

スペシャルオリンピックス日本・山口 設立20周年記念イベント開催!

●2019年11月16日(土)〈宇部市 ココランドスポーツ&リゾート〉 ●17日(日)〈山陽小野田市 山陽オートレース場〉

1999年に水泳(現在は「競泳」)プログラム開始とともにその歩みを始めた当会は、2019年に20歳となりました。これまでご支援頂いた方々への感謝と未来への希望を込めて、2日間にわたり「ありがとう!そしてこれからも」と銘打った記念イベントを開催しました。



記念式典では設立当初からプログラム会場をご提供下さっている企業や歴代事務局の方々に感謝状が贈呈されました。



記念講演会講師は山口のみならず日本全国にSOの種をまいて下さった中村勝子さん。



東京から三井嬉子SON会長やHAP関係者も参加され、親交を深めた懇親会。



2日目は好天に恵まれ、元気によさこいを踊ってスタート。



アスリートのみならずみんなで聖火をつないだトーチラン。



アトラクションステージ、多くの方が多彩に盛り上げて下さいました。

HAP(ヘルシーアスリートプログラム)では県内から多くの医療関係者がボランティアとしてご参加下さり、目・耳・歯・足・運動・栄養の各カテゴリーでのべ696名が検査を体験しました。



記念イベントではSON山口自転車競技会と一般参加の1時間耐久レースも開催され、SON山口以外からも100名を超える参加がありました。





活動の広場

アスリート、ファミリーの方、ボランティアの方
皆さんの参加で活動の輪が広がっています。

フライングディスク・競泳

- 2019年6月16日(日)
- 阿知須地域交流センター(山口市)

2つのプログラムが集まって親睦会が行われました。お昼はファミリーの皆さんでカレーとフルーツポンチを作って下さり、午後はビンゴ大会。普段とは違ったコーチやファミリーの表情にアスリートたちは大喜び!



合同親睦会



スノーシューイング コーチクリニック

- 2019年6月30日(日)
- 阿知須きららドーム・月の海(山口市)

冬季種目であるスノーシューイングのコーチクリニックにSON・愛知から八塚ナショナルトレーナーにお越し頂きました。雪上競技ですが、きらら浜のビーチで参加者12名(アスリート4名)が指導を受けました。



EKSディ ユニファイド・ボウリング大会

- 2019年7月21日(日)
- パークレオン宇部(宇部市)

2019年度のEKSディ(SO創始者であるユニス・ケネディ・シュライバー氏の生誕記念日)は障害の有無によらず、SON山口以外からも多くの参加者を得てボウリング大会が開催されました。表彰式では全員が順位順にくじ引きで賞品を受け取り、歓声が上がりました。また、やまぐち県酪乳業株式会社様が乳製品、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社様がスポーツ飲料を差し入れて下さいました。ありがとうございました!



バスケットボール関門交流会 ●2019年10月12(土)・13(日) ●山口県セミナーパーク(山口市)

山口支部、下関支部、福岡、北九州からのバスケットボール、アスリート・ファミリーが秋穂の県セミナーパークに集結、合同練習を行いました。いつもとは違う顔ぶれでいつもとは違う練習方法。たくさんのことを学び、ファミリーにとっても良い交流の機会となりました。



岩国基地スポーツデイ

- 2019年10月13日(日)
- 米軍海兵隊岩国基地(岩国市)

下関と阿知須からマイクロバス2台で40名が参加し、午前中はテニス、サッカー、フライングディスクに分かれて基地の皆さんとユニファイドで交流しました。自転車プログラムからも自家用車で40名が参加して自転車競技を楽しみました。午後からは恒例のボウリング大会で盛り上がりました。



中国・四国ブロック競泳競技会in愛媛

- 2019年10月27日(日)
- 松山中央公園プール アクアパレットまつやま

選手団16名(アスリート11名、コーチ5名)と応援団7名で、前日から船で四国に渡り、その夜は交流会に参加。競技会ではメダル金5個、銀3個、銅1個という輝かしい成績をおさめました。



「防予フェリーで 菊川ボランティアさんの手作りおにぎり ごちそうさま!松山市内でからくり時計とぼっちゃん列車を見学。競技会当日は一番乗りで練習開始。アスリートは緊張気味 大丈夫とコーチの激が飛び!本番はベストを尽くしました。」(水泳コーチ 山田正昭)



中国・四国ブロック認定コーチ研修会

- 2019年11月23日(土)・24日(日)
- 島根県出雲市

山口からは齊藤昌彦、原田敏夫の2名で参加しました。初日の講義はSON・徳島の田所健作氏から「良いコーチになるには」と題してコーチコミュニケーションやユニファイドスポーツについて。翌日のプログラムクリニックではフロアホッケーの実技を学びました。今回の研修を活かすべく、SON・山口のフロアホッケープログラムではアスリート絶賛募集中です!



キャンプ

- 2020年2月8日(土)・9日(日)
- 山口県セミナーパーク(山口市)

今期も宇部フロンティア大学短期大学部保育学科の皆さんにボランティアとしてご参加頂き、キャンプが開催されました。グループに分かれて選んだお話をもとに、キャラクターからストーリーまでをボランティアさんたちと一緒にペープサートとして制作。発表会では大きな拍手が送られました。



2020年通常総会開催

- 2020年3月1日(日)
- 小郡地域交流センター(山口市)

松村理事長による進行の元、2019年度の事業・決算報告、2020年度の事業計画・予算案、新役員案、役員の任期に係る定款変更等、全ての議事の承認を受けて閉会しました。



冬季ナショナルゲーム北海道、新型コロナウイルス感染予防のため中止

2月21~23日に予定されていた第7回スペシャルオリンピックス冬季ナショナルゲーム・北海道は新型コロナウイルス感染予防のため2月17日に中止が発表されました。山口からは13名からなる選手団がその3日後に出発する予定で準備をしていましたが、その後の世界中での感染蔓延を考えると、危機管理の面からやむを得ない判断であったかと思われます。

「楽しみにしていた北海道大会が中止になり、悲しいです。また北海道大会があったら頑張ります。」(アスリート 萬谷尚史)

「北海道大会を楽しみに努力してきたアスリートの事を思うと胸が痛みます。心を新たに次回の大会に向けて一緒に頑張っていきましょう。」(選手団長 土橋渉)

2020冬季ナショナルゲーム北海道選手団

アスリート

1	大浜 孝介	アルペンスキー	中級
2	土橋 龍	アルペンスキー	上級
3	萬谷 尚史	アルペンスキー	中級
4	西川 鉄郎	スノーシューイング	400m
5	辻村賢之介	スノーシューイング	400m
6	石村 和也	フロアホッケー	個人技能
7	齊藤 健一	フロアホッケー	個人技能

コーチ&スタッフ

1	土橋 渉	団長	アルペンスキー
2	山田 正昭	副団長	スノーシューイング
3	倉橋 優	コーチ	アルペンスキー
4	田中 弘幸	コーチ	スノーシューイング
5	三隅 隆弘	コーチ	フロアホッケー
6	山尾 猛	追加スタッフ	アルペンスキー

宇部祭りブース出展

●2019年11月3日(日) ●新天町ハミングロード内(宇部市)

今回も広報ブースを出展し、バザー品販売やチラシ配布、募金活動を行いました。アスリートたちも大活躍でした。



「グラント」主催 ハロウィンステージに参加

●2019年10月27日(日) ●しものせき市民活動センター

知的障がい者との共生グループ「グラント」主催のハロウィンステージにSOアスリート、ファミリーが参加。SOの活動紹介も行いました。仮装の出来栄は、いかがですか？



株式会社ブリヂストン様から 陸上プログラムにご寄付

下関陸上プログラムの能登原コーチ(株式会社ブリヂストンご勤務)が、社内募金「ちょぼら募金」(20万円)の贈り先としてSON・山口陸上プログラムをご申請下さり、ブリヂストン社様本体からのご寄付(20万円)と合わせて計40万円を12月5日付で頂きました。陸上プログラムの用具購入費として大切に使用させて頂く予定です。ありがとうございました。(写真は下関陸上プログラムの皆さん)

2019年度会員・賛助会員ご芳名 皆さまのご協力・ご支援に心より感謝致します。

(順不同・敬称略)

株式会社ヒロシゲ、粟井洋子、小方英生、山本税理士事務所、小方和子、株式会社山口銀行、ののなクリニック、神田芳子、株式会社三ツ輪モーターズ、株式会社エー・エム・エス、株式会社嘉川タクシー、齋藤昌彦、縄田恵子、広本正、横山りり子、李家正信、末兼浩史、田中文代、津島誠治、津島恵子、山根登志子、辻村和枝、中村和子、佐々木有美佳、三隅隆弘、為国節夫、國田宏、國田明美、山田正昭、大浜進、金沢久恵、奥原勇、粟井郁雄、渡壁康弘、角田佳介、土橋渉、末兼友子、大沢真砂美、田島良重、石川忠、橋本薫、清水千代美、松村久、新田幸江、武重和美、佐伯征八郎、大浜洋子、能登眞理、山代幸男、菅京子、西川浩子、西田順一、岡村和美、大谷淑子、合志愛子、萬谷正子、西川雅裕、田辺文子、宮川恵子、株式会社ハートフーズ21、金剛住機株式会社下関支店、住吉工業株式会社、社会福祉法人菊水会、NPO法人八起の会、HARASS基金・原征子、株式会社高山建工、牛島久美子、楠田礼子、原田幸政、室井万里子、小拂郁子、肥塚多江、住友美子、木村優子、磯部希、安野幸恵、永井恵子、大畑直美、伊與田眞理子、渡部真由美、吉田充宏、溝部光男、橋本義人、山田房子、伊藤茂子、田邊征六、田島友和、城戸宣彦、田邊明子、田邊亮、医療法人社団かねはら小児科、医療法人かわむら小児科、渡辺和美、徳永喜治、医療法人テレサ会、浴井央、富永裕二、中谷華江、友景秀雄、浜口豊、友景清子、平野勇気、吉田美智子、関野雅満、香川昌則、青柳紀子、青柳雅子、青柳俊平、青柳龍平、田中多岐、金原洋治、菊池信治、石村真奈美、横山健治、佐伯敏子、溝部尚代、岡田タヨ子、小坂典子、下村秀樹、有限会社浪花寿司、岡崎重正、森本実、渡辺英光、河村隆子、下関食品流通協同組合、横山博幸、恒富亮一、恒富香恵、医療法人三隅外科・胃腸科、みすみクリニック、医療法人社団青雲会青柳内科医院、カナダ友好協会下関支部、社会福祉法人あゆみの会、植田一成、横山誠子、田村美奈子、山口スイムサービス株式会社、山口トヨタ自動車株式会社、株式会社三ツ輪モーターズ、荒木真由美、荒木新一郎、田中紀行、奥原房代、李家順子、石村貴徳、花田敬子、大沢健治、大沢サツキ、橋本薫、松常春江、岡邑洋二、田中敏房、齋藤弘子、門松香、幸坂紀恵、中村里恵、村田和美、向井美樹、井上周子、平川順子、高木葉子、前田龍一、高木和子、福重みどり、横山敬子、正司宏充、幸坂正彦、藤崎雅恵、佐々木利倫、多田桂次郎、中村智子、内田章子、福富博恵、山口久美子、山口隆史、平岡良太、松尾淳一、藤井元康、古谷憲志朗、平田敦裕、正司愛子、山口土曜バイク会、木村孝司、中谷歩夢、兼定啓子、有限会社小郡印刷、株式会社ブリッジ、林兼産業株式会社、縁起焼株式会社、坂井芳浩、竹内彩都、田中弘幸、守国康一、津田サチ子、中村隆人、加藤あゆみ、南波敏子、村田幸彦、柳井英子、吉富誠、田戸理子、株式会社ふくの里、下関唐戸市場株式会社、医療法人神田小児科医院、株式会社長府製作所、新本里美、井上和子、端野利恵、竹内麻里、市河幸子、林裕子、金田茂、安岡克昌、菊川幸恵、市河和義、内野敬子、吉川宗利、増井聡彦、吉井朋子、植田宗継、青山珠江、走内晶子、松山裕子、沖村文子、福富美代子、安井愛、山根あゆみ

【おわび】

設立20周年にあたりご協賛を頂いた方のご芳名を記念誌に掲載させて頂きましたが以下の方が漏れていました。謹んでお詫びいたします。

下関バグダッドカフェ様

下関中之町郵便局長・古本育士様

編集後記

表紙でもお伝えした記念イベントの様子や、これまでのあゆみ、各プログラムの紹介等を盛り込んだ20周年記念誌(500円)を発刊致しました。ご興味がおありの方はぜひ事務局にお問い合わせ下さい。記念誌編集を通して、あらためてこの20年のアスリートたちの成長を感じました。会としてもアスリートたちがもっともっと胸をはれるように、県下に活動を広めてゆきたいと思っております。



この広報誌は富士ゼロックス山口株式会社様のご協力により印刷して頂いています。



けんき!!

スペシャルオリンピックス日本・山口
ニュースレター 第54号
2020年4月発行

SON・山口

スペシャルオリンピックス日本・山口

<http://www.sonyamaguchi.com/> ✉ yamaguchi@son.or.jp

□事務局 〒752-0953 山口県下関市長府港町8-39 ライフネット内
TEL: 080-2908-5261 FAX: 083-963-9091

※移転に伴い以前のFAX番号も使えなくなっておりますのでご注意ください。

□小郡事務所 山口市小郡下郷1381(小郡訪問看護ステーション隣り)